

煙に境界線はありません！ パパのたばこの影響

タバコの煙には、喫煙者が直接吸い込む煙「主流煙」と、火のついた先から立ち上る煙「副流煙」があります。タバコを吸わなくても周囲に吸う人がいると、副流煙を吸ってしまうことになり、これを受動喫煙といいます。副流煙には、主流煙よりも高い濃度で多くの有害物質が含まれています。さらに、喫煙者が口から吐き出す呼出煙も有害です。

換気扇の下なら大丈夫？

換気扇の下で吸っていても、お子さんの体内には吸わない家庭のお子さんの3倍以上のニコチンが検出されています。つまり、換気扇の下で吸っていても受動喫煙は防ぐことができません。



喫煙後200秒間は、吐く息（呼気）にたばこの成分が残ります



サードHANDSモーク（残留受動喫煙）

煙が消失した後、煙に含まれる物質が、喫煙者の髪の毛、衣類、部屋のカーテン、ソファなどに付着し、それが汚染源となって、第三者がタバコの有害物質に暴露され、健康に悪影響をもたらすという報告があります。

受動喫煙を防ごう！！

受動喫煙のない空気のきれいな家庭は、あなたの大事な家族をタバコによる健康被害から守ることにつながります